

水産総合研究センターの一般公開を行いました

千葉県水産総合研究センターでは、平成22年8月22日（日）に富津市にある種苗生産研究所富津生産開発室で一般公開を開催し、午前中には公開講座を開講しました。

一般公開および公開講座は、当センターで行っている仕事の紹介や、体験を通じて地域の水産業に対する理解を深めていただくことを目的に実施したものです。

公開講座は、事前にご予約いただいていた方に加え、当日直接来所いただいた方もおり、多数の方が「東京湾のノリ養殖」、「東京湾の貝類漁業」、「東京湾の海の特徴」、「千葉県の栽培漁業」の4題の講義が2部構成で行われ、講義後には参加者の皆様から予定時間を大幅に超過するなど様々な質問を熱心にいただきました。

一般公開では、資料のパネル展示の他に、「海藻押し葉カードの作成」、「貝早潜り競争」といった体験学習コーナーを設け、特に早潜り競争では二枚貝がツメタガイから跳んで逃げる様子の展示に体験された参加者の皆さんはびっくりされていました。

当日ご来所いただきました皆様、ありがとうございました。

当センターでは、今後も様々なイベントを開催し、千葉県の水産業の魅力を紹介していきます。

